

建国 250 周年「ボストン修学旅行」中学部

校長 安土 憲彦



5月7～9日にかけて、中学3年生2名がボストンへ修学旅行に行きました。今年はアメリカ建国250周年で、まさに建国の地であるボストンへの修学旅行は大変意義のあるものになったと思います。

1日目はボストンの街中「フリーダムトレイル」を歩き、著名な場所に立ち寄りながらガイドさんの説明を聞きました。ボストン港では長い間イギリスの植民地として、お茶にかけられていた多額の税金や東イン

ド会社の独占販売権に抗議するため、船の上から大量の茶箱を投げる事件を扱った説明を聞いたり、また実際、船の上から模造の茶箱を海に投げ込む体験をしたりしました。

2日目は1620年、メイフラワー号に乗った人たちが最初に入植したと言われているプリマスに向かいました。そこでは当時の衣装を身にまとい、畑を耕し、家畜を飼いながら、その頃の生活を再現しているスタッフとの交流が目的です。事前に考えておいた、入植時の生活のことや当時の学校のことなどをスタッフに質問しました。その後ボストン美術館に向かい、美術の教科書でしか見たことのない有名な絵画を鑑賞しました。印象派のコレクションは世界屈指で



す。また、日本にはあまり残っていない浮世絵や工芸品もたくさん展示されています。2時間ではすべて鑑賞することはできませんでしたが、心に残る作品に出合ったのではないのでしょうか。

3日目はアメリカが世界に誇るハーバード大学とマサチューセッツ工科大学(MIT)を見学しました。ハーバード大学はレンガ造りでとても歴史が感じられる趣であるのに対して、MITは近代的なデザインの校舎が並び、地下鉄で2駅しか離れていませんが、全く違う景観にそれぞれの大学の個性が感じられました。現在、両校とも日本人の留学生はほとんどいないようで、少し寂しい気がします。



ボストンは建国の地であるだけに、古き良き時代のアメリカがたくさん残っています。天候にも恵まれ、1日平均10キロ近くを歩きました。また市内の移動はほとんど地下鉄で、街の雰囲気を感じた貴重な3日間だったと思います。少し意外だったのは、この6月から開催されるサッカーワールドカップの盛り上がりがなかったことです。ボストンも試合会場になっているのですが、全くそんな気配もありませんでした。これもアメリカの文化かもしれません。

英語授業参観・懇談会



5月19日(火)・20日(水)に英語授業参観を行い、多くの保護者のみなさまにご参観いただきました。本当にありがとうございました。

この英語授業参観では、子どもたちの日常の学びの姿から本校の英語教育の内容を知っていただくため、あえて特別な準備はせず、いつも通りの授業風景をご覧いただいています。

教室ではネイティブスピーカーの先生の問いかけに元気よく反応する姿や、ゲームを交えながら楽しく英語のフレーズを口にする姿など、リラックスした中にもたくさんの「生きた学び」があふれていました。お家での表情とはまた一味違う、頼もしい一面もご覧いただけただけではないでしょうか。

中学部3年生修学旅行へ 5月7日(木)～9日(土)

中学部3年生2名と引率3名によるボストンへの修学旅行は、全行程を無事に終えました。英語での質問に挑戦して得た大きな自信、世界最高峰のハーバード大学やMITの訪問、本場のロブスター体験など、五感で学びを深めた3日間となりました。この経験を糧に、さらに一回り成長した姿を頼もしく感じています。保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



ロブスターをいただきました

6月の主な行事

- 3日(水) 運動会全体練習
- 7日(日) 運動会(雨天時は8日)
- 8日(月) 運動会代休
- 11日(木) 不審者ロックダウン避難訓練
- 12日(金) 小学部修学旅行説明会
- 16日(火) 職員研修会(12時下校)
- 18日(木) 小学部校外学習
 - 1年・3年・5年 水族館
 - 2年・4年・6年 産業科学博物館
- 24日(水) 中学部定期テスト
教育相談日



中学部校外学習

5月15日(金) 中学部1年生と2年生が校外学習を実施しました。生徒たちは、自分たちで計画を立て、自主的に行動し、大きな実りを得たようです。校外学習の後はグループごとにまとめをして発表しました。この学びを次に活かせるように取り組んでほしいと願っています。

